

# 会 議 録

平成22年4月9日調製

審議会等名	平成21年度 第3回 三条市公民館運営審議会		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	平成22年3月18日(木) 午後2時～3時37分		
開催場所	中央公民館 大集会室	傍聴者	なし
		報道機関	三条新聞社
出席者氏名	運営審議会委員 (11人) 小林斉子委員長(議長) 阿部涼子副委員長 丸山正夫委員 佐藤和恵委員 小杉武久委員 田中 茂委員 小柳智秀委員 永井ミツエ委員 近藤喜美子委員 弥田正蔵委員 米山文子委員		
	公民館職員 (15人) 捧中央公民館長 坂井嵐南公民館長 藤崎井栗公民館長 鈴木本成寺公民館長 大坂大崎公民館長 石田大島公民館長 高波栄公民館長 土田下田公民館長 長橋館長補佐(中央) 麦倉副参事(中央) 川瀬囑託員(井栗) 田中囑託員(本成寺) 金子囑託員(大崎) 渡辺囑託員(大島) 坂井館長補佐(栄)		
議 題	(1) 報告事項		
	・ 平成21年度各種講座等の実施状況について(未報告分)		
	(2) 協議事項		
	・ 平成22年度事業計画(案)について		
	(3) その他		
	イ 三条東公民館オープニングイベント等について		
	ロ その他		
・ 職員の勤務体制について			
会議内容	別紙のとおり		

<p>捧中央公民館長</p> <p>小林委員長</p>	<p>本日は、お忙しいところご出席いただきありがとうございます。早速ではございますが会議に移らせていただきます。</p> <p>それではこれからは、規則に基づきまして、小林委員長さんから議長となり会議を進めていただきたいと思いますので、よろしくお願いたします。</p> <p>これより、平成21年度第3回三条市公民館運営審議会を開催します。</p> <p>本日の審議会は、出席11名でありますので、委員の過半数以上の出席でするので、成立することを報告いたします。</p> <p>それでは、「議題（1）報告事項 平成21年度各種講座等の実施状況について」でございますが、本件につきましては事前に資料をご確認いただいているところであり、事務局から全体の概要のみを説明し、各公民館からの説明は省略させていただきます、質問だけとさせていただきますと思います。</p> <p>事務局お願いします。</p>
<p>長橋中央公民館 館長補佐</p> <p>小林委員長</p> <p>丸山（正）委員</p>	<p>—— 資料冊子に基づき、平成21年度各種講座等の実施状況等について全体の概要を説明 ——</p> <p>それでは、何か質問、意見がありましたらお受けいたします。</p> <p>1－5頁中央公民館の通学合宿実施報告で不思議に思うことがあります。</p> <p>一つ目、定員に対するの充足率が第1班は30人募集で19人、63.3%、第3班8人で26.7%2つ合計でも45%と大変低い、その辺何か原因があるのかお聞きしたい。第3班は、申込者18人で実際には8人しか来なかった、その理由も合わせてお聞きしたい。</p> <p>2つ目、前にもお聞きしたが、スタッフの参加人数が第1班19人に対し58人、第3班8人に対し61人と非常に多いと感じます。その辺の説明をお願いしたい。</p> <p>3つ目、参加児童アンケート結果は参加数25人に対し13人と回答者が少ないです。そこにいるわけだからアンケートを出さないことが分かりません。12人のアンケートが出ていないので、正しい評価がでないのではないかという感じがします。アンケートに関連して、1－8頁、学校の意見として10校のうち7校はほぼ良いという意見ですが、3校は悪いということで、特に廃止していただきたいと強い言葉ですけれども、廃止してほしい意見の真意はあらためてお聞きになったのでしょうか。少数意見ではありますが、廃止してほしいという意見ですと何かあったのかなあという気もいたしますので、その辺につきましてもお聞きしたいと思います。</p>
<p>捧中央公民館長</p>	<p>1つ目の充足数については、PR不足だったことは否めません。それと今回開催時期を決定するにあたり、学校側と協議をして文化祭、体育祭等学校の行事との調整をしましたが、全部満足することができなかったのではないかと、結果として参加できない学校が出てきたのではないかと、この点については来年度の課題と考えています。</p> <p>2つ目については、新型インフルエンザで南小学校が休校になりました。新型インフルエンザに罹っていない児童も辞退していただくという措置をしていましたので、18人の申し込みでしたが8人の参加となりました。</p>

	<p>3つ目のアンケートについては、その都度ではなく保護者の方からも書いていただきたく自宅に郵送しました。その結果、返ってきたのが13人となってしまいました。子ども達の意見を聞くのであれば、その時にとれば良かったかと思っています。学校の対応ですが、昨年も1校だけですが、事業そのものに校長先生が反対という学校があり、私どもとしても理解をお願いしています。ただし、チラシの配布、参加もしていただいておりますが、学校の授業を第1優先にしてほしいというご意見はいただいています。</p>
米山委員	<p>通学合宿について校長先生が駄目ということで、その辺公民館長はどう思いますか。これからも続けていく場合、どういう対応を取りたいと思いますか。</p>
捧中央公民館長	<p>基本的には、この事業は良い事業だと思っています。最初下田地区で始まり、教育委員会や市の上層部と話をし、全市でやるべきでないかということで全市に改めて3年目になりました。授業に影響が無いように日々の生活習慣が崩れないようにを第1に考えたうえで、通学合宿の意義を校長会等教育委員会を通じて理解を得ていきたいと思っています。</p>
米山委員	<p>校長先生も数年で代わるので、頑張ってください。</p>
小林委員長	<p>1-8頁に否定的な意見がありますが、これは校長先生だけの意見ではありませんですね。</p>
捧中央公民館長	<p>校長先生、学校主任、学年主任、クラス担任の方からいただいたものもあります。</p>
小林委員長	<p>校長先生の意見というのもあるんですね。</p>
捧中央公民館長	<p>1校だけあります。</p>
丸山委員	<p>細かいことですが、実施状況一覧表の延べ人数に対し参加率となっておりますが、それぞれの文章報告では受講率に変わっています。参加率でも受講率でもいいですが、言葉の定義はある程度徹底して統一していただきたいと思います。</p>
捧中央公民館長	<p>大変失礼をしました。基本的には参加率と受講率の意味合いは同じものだと思います。わかりやすい言葉に合わせていきたいと思っています。</p>
米山委員	<p>公民館の皆さん毎年資料作成ご苦労様です。前にお願いした文化祭の案内も一覧表にしてもらいありがとうございました。</p> <p>5-9頁大崎公民館のくらしの講座「お金のたまる家計術」ですが、残念ながら定員30人のところ5人しか集まらず中止になりました。私個人的にはすごくいいなと思っていますがやれなくて残念だと思います。これは先ほどの充足率と関連しますが、こういう講座は良いと思いますので、公民館で為になると思うものは次年度も同じような物を計画し、その時はいろいろな方法で人を集めて実施してもらいたいので頑張ってください。</p>
金子囑託員 (大崎)	<p>ありがとうございます。これにつきましては、大崎、保内地区の女性のみを対象者を限定しましたが、限定しない方が良かったかと思っています。また、1回の単発講座ではなく、2回の講座にした方が1回目で学んだことを次の回で質問でき実践的なことが学べたのではないかと反省しています。</p>
大坂大崎公民館長	<p>補足ですが、この講座は平成19年度から初めて今年で3年目となります。平成19年度はヨガとセットの3回コースで始めました。20年度は2回のコー</p>

小林委員長	<p>ス、21年度は単発で実施しました。時期的にも1月の終わりで天候が悪かったという関係で集まりが悪かったということです。</p> <p>いろいろな事情が重なったということですが、たくさん集まる方法を考えていただきたい。</p> <p>他に質問等はございませんか。ないようですので、本件については了承といたします。</p> <p>次に協議事項「平成22年度事業計画（案）について」説明をお願いします。なお、説明については、簡単・明瞭をお願いします。</p> <p>また、ご質問、ご意見等につきましては、公民館の説明がすべて終わりましたらお願いします。</p> <p>それでは、中央公民館から説明をお願いします。</p>
捧中央公民館長	<p>— 資料冊子に基づき「平成22年度事業計画（案）」に基づき、基本方針、重点目標、事業への取組みについて総括的に説明 ——</p>
長橋中央公民館館長補佐	<p>— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——  (中央公民館：ふれあい自然体験、通学合宿、「みんなで農業」体験講座、芸能まつり、公民館作品展について説明)  (三条東公民館：講師を募集する成人講座、市民総合大学について説明)</p>
坂井嵐南公民館長	<p>— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——  (ふるさと講座、文化講座（新事業日本画入門講座）、さわやか大学について説明)</p>
川瀬囑託員 (井栗公民館)	<p>— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——  (井栗公民館：チビッ子書初め教室、チビッ子広場、季節のお菓子作り、からだいきいき講座、人生塾、旭地区体育祭について説明)</p>
田中囑託員 (本成寺公民館)	<p>— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——  (ピノキオクラブ、せいかつ塾、男の料理入門、実年教室、月岡分館ヨガ入門教室について説明)</p>
金子囑託員 (大崎公民館)	<p>— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——  (こども料理教室、長寿サロンについて説明)</p>
渡辺囑託員 (大島公民館)	<p>— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——  (チャレンジクラブ、わくわく子ども探検隊、ときめき成人講座、男性応援講座、ことぶき学級、スポーツカーニバルについて説明)</p>
坂井館長補佐 (栄公民館)	<p>— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——  (ジュニアリーダー研修会、ふるさと歴史探訪、作品の常設展示について説明)</p>
土田下田公民館長	<p>— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——  (事業全体について説明)</p>
捧中央公民館長	<p>資料の最後に貸し館状況も記載させていただきました。講座だけでなく貸し館もウエートを占めた事業ですので、21年度はまだまとまっていませんので20年度の状況を記載してありますのでご覧いただきたい。</p>
小林委員長	<p>以上で、すべての公民館の説明が終了しましたが、何か質問、意見がありましたら</p>

米山委員	<p>たらお受けします。</p> <p>貸し館事業の規定使用料について、下田公民館は規定なしとなっていますが、どういものでしょうか。</p>
捧中央公民館長	<p>基本的には中央公民館と嵐南公民館は現在地域の方が使っても料金をいただいています。他の地区館は地域の方が使うと地域住民に限って無料という減免規定ありますので、減免前の額が規定使用料となります。ついでに、三条東公民館は、中央公民館との補完施設ですので、住民の使用についても料金をいただくという設定にしております。</p>
阿部副委員長	<p>初めてお聞きしたので、もっと詳しくお聞きしたい。地域住民については減免ということですが、栄、下田公民館については金額が書いてありませんが、ここはどうなっているのでしょうか。</p>
捧中央公民館長	<p>栄、下田公民館につきましては、合併当時制度調整を行った際、当分の間、従前のおりということで無料の扱いになっていました。使用料はその後制度調整を踏まえて、平成21年度に条例改正をして料金設定をきちんとしました。ですから、平成20年度については収納する料金がありませんでした。平成21年度は地域住民以外の方が使用すると料金を徴収することになりました。</p>
阿部副委員長	<p>平成21年度の実施報告を見まして、充足率が100%を満したものがたくさんあり良いと思いましたが、平成22年度も同じような計画が含まれていますが、定員の設定を変えることは考えないのですか。</p>
捧中央公民館長	<p>今ご指摘をいただいたことについて、総論を申しますと、定員を増やせないものがあります。例えば、バスや調理室の定員、講師がマンツーマンで教える、こういったものは、比較的人気があり、各公民館ともキャパシティが限定されています。こういったものは、お断りをしたり、抽選をするという傾向があります。各公民館とも人気があるのは地域の要請があるので続けていくことを前提にしていますが、定員を増やせないという傾向が多いと思います。ちなみに、中央公民館では、妙高ふれあい自然体験は、バスの関係でお断りをしているという実態です。</p>
小杉委員	<p>各公民館の事業対象者ですが、違う地区の人は対象外ですか。</p>
捧中央公民館長	<p>事業対象者数は地域住民の住民基本台帳からとった数字です。例えば、大崎地区であれば大崎公民館が所管する地域全部の住民数と世帯数を記載してあります。地域の公民館の役割は、地域の方の生涯学習や仲間づくりの場として考えていますので、もし地区外の方も入れてやれるような事業があつて講師の方と相談して、これは全市でやった方が良いなというものにあつてはいくつか実施している場合もありますが、そういうものは原則として中央公民館、嵐南公民館、三条東公民館で実施して、地区は地区としての対象者に目を向けてやるという原則で進めています。ただ、定員に満たないということであれば地区外の方を受け入れるということは可能だと思います。</p>
小杉委員	<p>例えば、大崎にない事業が栄にはあるという場合、受け入れてもらえるのですか。</p>
捧中央公民館長	<p>原則的には栄も地区館という位置づけですから、地域の方をまず優先して空き</p>

	<p>があった場合、定員に受け入れるという形で考えています。申込期限が来てもまだ定員に達していない場合など他地区の方も受け入れるということでやっています。</p>
阿部副委員長	<p>原則地区住民に限るとするのはやめていただき、地区の住民を中心として他地区の方も余裕があったら受け入れますと書いてほしい。</p>
捧中央公民館長	<p>先ほど申し上げたのは、原則論として地区の公民館は地区ですということになっていますので、中央公民館や嵐南公民館と比べると会場や調理室のキャパシティも小さいです。定員も少なくならざるを得ません。そういった意味でも、地域の方を優先させていただいて、空いた分についてはどうぞということできたいと思います。その他に職員会議を毎月開いており、この講座は良かったから違う公民館でも実施してはなど情報交換をしながら、できるだけ地区館で講座を受ける機会が不平等にならないように心がけてまいりたいと思います。</p>
小林委員長	<p>前に本成寺公民館でしたか、こういう問題があって枠を払って地区外の方もどうぞと工夫した例がありました。そういうことも含めて好評ならどこでも好評なのかも知れませんが、今公民館長が言われたように各公民館も求められるのではないかと思いますのでよろしくお願いします。</p>
阿部副委員長	<p>通学合宿のことで、下田公民館の計画にないですが、中央公民館でまとめたのですか。</p>
土田下田公民館長	<p>よってげ邸の部屋の定員が少なく2部屋しかありません。その中にスタッフや職員も一緒に泊まります。そうであれば、グリーンスポーツセンターで子どもたちは子どもたちで、スタッフや職員と別々に泊まり、他校と共同体験した方が良かったので平成22年度は下田にはないということでご了解願いたい。</p>
捧中央公民館長	<p>私は通学合宿に全部出ました。バスにも乗ってみました。下田の小学校は6つありますが、グリーンスポーツセンターから学校へ行くのとよってげ邸から学校へ行くバスの時間はほとんど変わりありません。よってげ邸は下田公民館長が言われたように、泊まれる人数が限定され、職員も雑魚寝のような形になります。今回インフルエンザもありましたし、環境衛生上も良くありません。プログラムを工夫して、バスのルートを工夫することで、グリーンスポーツセンターに一本化することができるのではないか、そうすると職員もやりやすい面も出てきます。そんなことで、中央公民館の事業に載せてありますが、全館で対応していく事業だと思って、あくまでも主管を2つの公民館でやるという体制で行きたいと思っています。</p>
	<p>先ほどの質問で言い忘れたのですが、スタッフの数が多いということですが、食事の世話をさせていただく食生活改善委員の皆さんが、ずっと通してやるのは無理なので延べ人数になっているため多くなっています。食生活改善委員の方からもその辺のシステムを改善できないかという提案もいただいていますので、今年度その辺の打ち合わせもしながら、できるだけ簡便にできるよう努めていきたいと考えています。</p>
阿部副委員長	<p>下田のノウハウをうまく取り入れていただきたい。多くの学校が一堂に集まるのは良いことだと思いますので、ぜひ少ないといわれたいよう頑張ってください。</p>

近藤委員	い。 下田公民館にお聞きしたい。成人教育で、夜間に講座があるのは外国語講座だけで、今後夜間実施の予定はありませんか。
土田下田公民館長	成人教育は、事業によって昼間、夜間、土日とやっているものがあります。人気のある講座は昼間でも十分対応しています。職員の対応が可能であれば夜間実施しても良いと思います。
近藤委員	やっていて人気のある講座は報告を見させていただいてわかりますが、昼間働いている人が夜間教養講座など受けられるようにできないでしょうか。
土田下田公民館長	職員とも対応できるか相談しなければならないし、他の公民館の状況を聞いて、中央公民館長と相談したりして考えていきたいと思います。
阿部副委員長	私の立場で言って良いものかわかりませんが、例えば、文化団体協会下田支部がありますが、その会員の方達が、中央公民館の文化講座のような形で、夜間教室の指導をするということではできないのでしょうか。文化団体協会下田支部と協力してやれば、職員の手を煩わせることもないのではないのでしょうか。
小林委員長	近藤委員は、教養講座や成人教育の部分で働く人のため、折角の公民館事業ですので、夜間に開いて欲しいという要望でございます。また、阿部副委員長から下田の文化団体協会関係の方で講師その他をやる人がいらっしゃるようですので、公民館で検討するという事ですから、文化団体協会や講師の方と相談をして、ぜひこの要望を取り入れていただきたいと、公民館運営審議会からの意見を踏まえて、今後夜間の講座を組み入れていただきたいのでよろしく願いいたします。
捧中央公民館長	事業を総括しております中央公民館としましても、こういった事態、今ご指摘があるまで知りませんでした。その辺、講師の謝礼金のこともありますので、全体の枠の中で実現できるよう頑張りたいと思います。
小林委員長	子育て支援課との連携事業で、地区館で名称は違いますが親子レクや季節の行事等を実施しています。子育て支援課との連携事業ですから、当然子育て支援課の職員や保健師が来て公民館の部屋を利用してやっていると思いますが、公民館事業としての位置づけはどうなっているのですか。
捧中央公民館長	基本的には公民館でやっている部分と、例えば上林では学校のプレールームなどを使って、私どもと子育て支援課が共同してやっています。ただ実施の部分では、私どもはノウハウがありませんので、子育て支援課職員あるいは保健師から応援をいただいて実施をしている現状で、公民館の事業であるという認識に間違いございません。
小林委員長	認識されているのですね。というのは、栄に拠点施設ができました。子育て支援センターが地区にある館はしないのではないかと感じていますが、わざわざ栄に行かなくても近いところにこういうものがあるということは、子育てをしている人には大変大事なことです。地域にバラけると、大事な拠点施設はどうなるんだろうという考え方が1つできます。公民館と各課との連携はとても大事なことで、地域の一番近いところでできることも大事ですが、やはり拠点施設を三条市が作った、その辺をもう少し調整する必要があるのではないのでしょうか。

捧中央公民館長	先日、子育て支援課長と、公民館としては地域の要望からいくと、近くにお子さんをみてくれるところがあるといいねと言われるので、もう少し回数を増やせないかという話をしました。ところが、とても職員や保健師の体制は、すまいるランドを作ったこともあって難しいということなので、今委員長が言われた拠点に集中する方法も考えられますので、もう少し時間をいただいて実のあるものにしていきたいと思います。
田中委員	大変素晴らしい案が出ておりますので、来年度に向けて一生懸命案を練っていただきたい。
小柳委員	お願いですが、公民館事業というものはある意味不特定多数の方が利用されるので、特に冬の時期インフルエンザ等感染予防対策を考えていただきたい。
捧中央公民館長	ご指摘のとおり、公民館は不特定多数の方が利用されますので、学校教育課、インフルエンザ担当の健康づくり課、災害対策担当の行政課と連絡調整をして、こういった一般の所はどうすればいいのかということになりますと、市役所が出来ることといえば、手洗いをお願いすること、アルコール消毒を置くこと、ドアノブなどを拭く位の対策しかできません。あとは、参加者が特定された時点で、うがいをしてもらい、衣服を重ね着してもらい、風邪をひいている方はご遠慮いただく、体温計を持ってきて測るなどは実際にやっておりますが、繰り返し勉強しながらやっていきたいと思います。
小柳委員	公民館にアルコール消毒はありますか。
捧中央公民館長	あります。おそらく1年中置いておくことになるのではないのでしょうか。
佐藤委員	前に井栗公民館の企画協力員をいたしまして、毎年事業の話し合いがあるのですが、公民館の方とマンネリ化解消の努力をしています。これからも、幅広く皆さんから来てもらえる教室や講座を考えていっていただきたい。私にできることがあれば、ぜひお役に立ちたいと思います。
捧中央公民館長	今に関連して、三条東公民館ではターゲットを絞った事業と一般の入門講座と2つに区分してやっていますが、地域の自治会長、PTAの方にも伺ったのですが、もし皆さんもこんなのをやってはというご意見やアイデアをお寄せいただければありがたいです。
阿部委員	全体の中で公民館の基本方針、重点目標を読ませていただきましたが、大変市の財政も緊迫していて、全部1割カットとなっている中で、全体の中で思い切った見直しをするという時代に入ってきたと思います。この中で、スポーツ関係、特にゲートボールが一番多いですが、高齢者の健康増進ということで「さんちゃん体操」などは公民館でもできますが、体育施設を主に使った事業は地区館にあります。これらはスポーツ振興係の方との関連はどうでしょうか。人員も予算も減っている中で、もっと効率的にできないか、思い切ってスポーツ振興係でやってもらい、新しく公民館として何をやったら良いか考える必要があるのではないのでしょうか。
捧中央公民館長	そのことについては、課題と感じていました。特に旧三条地区の地区公民館は、そういったものが非常に盛んでして、これは昭和の合併の頃からずっと地域の支所的な役割を果たしておりましたことから、引き続いている部分があります。今



<p>小林委員長</p>	<p>回は、例えば地区全体でやる体育祭やスポーツレクリエーション、これは地域の親睦や仲間づくりにあたりますので、公民館でも社会教育として関わっていかねばならないと思っています。でも、バレーボールとかソフトボールについては、今年からできるところから自分たちで企画、運営をしてくださいとお願いをして、実際に移行される事業もいくつかあります。そういった形で、自主的に運営をしていただくよう話をしています。</p> <p>スポーツ振興係との話では、体育協会あるいはチャンピオンスポーツとして自分達に関わる部分はすでにやっているの、地域の公民館でやっている部分をスポーツ振興係で受けることは基本的にはできないという返答を貰っています。そういった中で、楽しむ皆さんが自発的にやっていただく、ただ申込みの窓口といったところは便宜を図っていかねばならないと考えています。</p> <p>スポーツ振興係がそういう考えが基本的にあれば、各地域の住民のニーズがあり対応をしなければならぬということだと思いますが、難しい部分だと思います。スポーツ振興の予算をスポーツ振興係が持っている訳で、その予算がありながら、各公民館がその一端を担っているということはどこか矛盾があると思います。市全体で考えればその矛盾はないのかもしれませんが、公民館の予算、スポーツ振興の予算ということになれば、スポーツ振興の点から見ると納得のいかない部分かも知れません。</p>
<p>捧中央公民館長</p>	<p>基本的には、チャンピオンスポーツなど部活から繋がっている部分については、皆さん運営能力がありますのでそちらにお願いしていこうと考えています。</p>
<p>小林委員長</p>	<p>大崎地域がコミュニティと連携を組みながら事業を進めていることは大変好ましく思っていますが、残念ながら本成寺地区は連携が見えてこない部分があります。一気に連携ということは難しいかもしれませんが、大崎公民館の例を見習って各地域のコミュニティと連携するようにお願いしたいと思います。</p>
<p>捧中央公民館長</p>	<p>コミュニティも千差万別で、下田、栄を含め8つありますが、やり方、内容は違っています。確かに本成寺は課題、問題を抱えているコミュニティの運営だと公民館サイドでも認識しています。コミュニティの地盤の一つでもある自治会長協議会との連携もうまくいっていないようでもあるので、その辺中央公民館でもサポートしながらコミュニティと連携がうまく図れるよう側面から支援していきたいと思っています。実際に現場で一番近いところでもありますし、コミュニティとの連携をしながら事業をやっていただけのもをお願いしたりして今後進めていきたいと思っています。</p>
<p>小林委員長</p>	<p>よろしく申し上げます。</p> <p>他に意見等ないようですので、本件について承認としてよろしいでしょうか。</p> <p>— 異議なし —</p>
<p>小林委員長</p>	<p>では、本件については承認といたします。</p> <p>次に、その他「伊 三条東公民館のオープニングイベント等について」説明をお願いします</p>
<p>捧中央公民館長</p>	<p>— 当日配布の資料に基づき三条東公民館のオープニングイベント及び職員体制について説明 —</p>

小林委員長	<p>ただいまの説明に関し、何か質問等がありましたらお受けいたします。</p> <p>先ほど、公民館長から三条東公民館の事業についてご意見、ご要望がありましたらお伺いしたいということでしたのでよろしくお願ひします。</p> <p>4月4日がオープニングイベントということですのでよろしくお願ひします。</p> <p>他にないようですので、折角の機会ですので、何かご意見、ご要望はありませんか。</p>
捧中央公民館長	<p>その他でもう1点、職員の勤務体制についてお話しします。現在3月議会に上程中ですが、職員の勤務時間が8時間から7時間45分に、嘱託員は7時間45分から7時間30分に15分短縮されます。施設の管理は、統一的に市役所をはじめ公民館の施設の窓口は現在の17時30分まで開けなさいということになりました。公民館は職員のローテーション、あるいは時差出勤、管理職が残るなどの対応で17時30分まで開けさせていただきます。ただ、保内分館につきましては、1人体制ですので時差出勤が叶いませんので17時で閉館させていただくことで、周知をして皆さんの混乱が無いようにしていきたいと思ひます。</p>
小林委員長	<p>本日の公民館運営審議会の記録につきましては、事務局が作成したものを私と中央公民館長が確認し、会議録として調整のうえ、教育委員会と市の情報公開コーナーに設置するとともにホームページへ掲載させていただきますので、ご了承をお願いします。</p>
阿部副委員長	<p>最後に、阿部副委員長から閉会のあいさつをお願いします。</p> <p>皆さん長時間にわたりたくさんのご意見をいただきありがとうございました。</p> <p>春は、三寒四温と言いまして、暖かくなったり寒い日が続いたりですが、皆で健康づくりに努めていただきたいと思ひます。そして新しい三条東公民館ができました。公民館というのができる度に、地域の住民がその公民館を中心にして集まりますので、市民のよりどころとして繋がりを深めていただければと思ひます。今日は本当にありがとうございました。</p>